



本田脳神経外科クリニック
(筑前町野町 1026 番地 5)
院長 本田直美

「クモ膜下出血の原因ってなに？」

クモ膜下出血という病気は耳にしたことがあると思いますが、これはどういう病気なのでしょう。同じ出血でも脳内出血とはどこが違うのでしょうか。

クモ膜というのは、脳の表面を覆っているクモの巣のように薄い膜で、この膜の下にある血管が破れておこる、脳を覆うような出血がその名のとおりにクモ膜下出血です。脳内出血は脳の中の血管が破れておこり、血液が脳の中で丸く固まって存在します。

なぜ、脳の表面の血管が破れるのでしょうか。原因は様々ですが、多くは脳の表面の比較的大きな血管が

風船のように徐々にふくれて（これを脳動脈瘤^{のうどうみやくりゅう}といいます）やがて破裂して出血するためです。脳動脈瘤があるだけでは、何も症状がありません。ある日それが破れ、出血がおこって初めて症状がでます。

主な症状は激しい頭痛で、脳内出血のように麻痺や言語障害をおこさないことが特徴です。頭痛にひきつづき意識をなくしたり、そのまま死にいたることもあります。

クモ膜下出血は、手術がうまくいっても死亡率の高い病気です。破れる前に脳動脈瘤を見つけ処理することができたら一番良いのですが、以前は脳血管の検査は大変侵襲のある検査でした。今はMRI検査によって簡単に脳血管が見られるようになり、破裂する前の脳動脈瘤が偶然に見つかることもけっして稀ではありません。クモ膜下出血は、脳梗塞や脳内出血のように血圧のコントロールなどで予防できるものではなく、破裂する前に脳動脈瘤を処理することだけが予防となります。

脳動脈瘤が見つかっていても全てが手術の対象になるわけではありませんが、比較的若い人に多い病気ですので一度MRI検査を受けてみられてはいかがでしょうか。

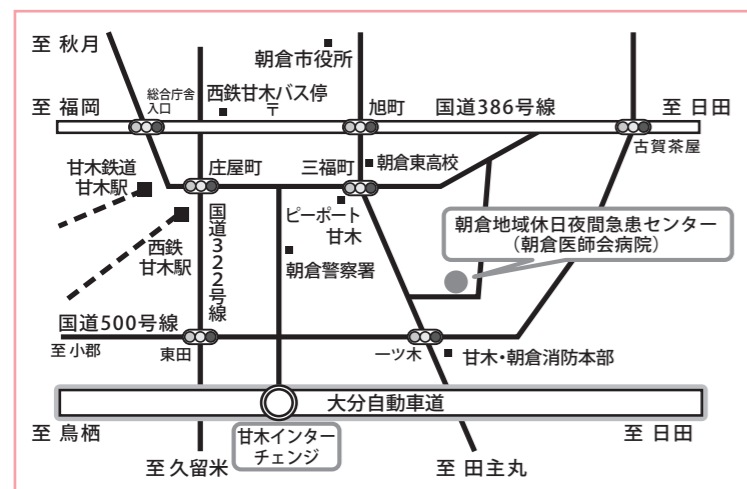
休日夜間急患センターが移転します ～平成20年3月20日から～

甘木朝倉医師会病院内（朝倉市三奈木）に併設の甘木・朝倉休日夜間急患センターが、3月20日（祝）から、現在建設中の朝倉医師会病院（旧県立朝倉病院跡）へ移転します。

移転後は、甘木朝倉医師会のご協力をいただき、朝

倉医師会病院において、朝倉地域（朝倉市・東峰村・筑前町）の休日夜間急患センターとして新たな診療体制で、急な発熱、頭痛、腹痛やケガなどの救急医療を行います。3月19日（水）までは、現在地で救急医療を行います。

移転先周辺地図（住所：朝倉市来春422 旧県立朝倉病院跡）



朝倉地域休日夜間急患センター診療体制計画（予定）

診療日	診療科目	診療時間
月～金	内科・外科	17時～翌日8時30分
土	内科・外科	12時30分～翌日8時30分
	小児科	17時～翌日9時
日・祝・年末年始	内科・外科	9時～翌日8時30分
	小児科	9時～翌日7時

問合先 甘木・朝倉広域市町村圏事務組合
☎22-2038

特定健診・特定保健指導シリーズ⑥ 特定保健指導編 禁煙で内臓脂肪を減らしましょう

たばこはメタボリックシンドロームの共犯者

たばこに含まれる有害物質は、血液中の遊離脂肪酸を増やし、内臓脂肪を増加させる働きがあります。また、たばこの有害物質は動脈硬化やメタボリックシンドロームを進行させ、虚血性心疾患や脳卒中を引き起こす要因になります。

しかも、たばこの煙は喫煙者本人だけでなく、周囲の人にも健康被害をおよぼします。自分と周囲の人のために、一刻も早い禁煙の実行が望まれます。

禁煙に成功して健康を手に入れましょう

たばこ縁が切れれば、メタボリックシンドロームの危険因子がひとつ減ります。禁煙を決意したら、たばこライター、灰皿を処分し、家族や知人に禁煙宣言をして周囲に応援を求めましょう。

喫煙はニコチン依存症という病気のため、禁煙に踏み切ってもなかなか長く続かないかもしれません。禁

保健だより



煙治療には保険が適用されるので、禁煙外来のある医療機関で指導を受けるのもひとつの方法です。

吸いたくなかったときの対処法

- 冷たい水や熱いお茶を飲んだり、糖分のないガムなどをかむ
- 散歩や体操、深呼吸などで気分転換をはかる
- ニコチンガム（薬局で購入可能）やニコチンパッチ（医師の処方が必要）を使用する



禁煙体験記



健康推進課長 金子一智

ただ今

禁煙 挑戦中

わたしは、1日平均30本以上吸っていた「たばこ」をやめる決意をしました。

「人に禁煙を勧めなければならぬ立場の人間が、ヘビースモーカーでもなかるもん」という自戒の念がその理由です。禁煙を始めて2か月が過ぎようとしています。少したばこが恋

しくなっていますが、禁煙を始めた理由がはっきりしているのでも踏ん張れそうですし、「たばこを吸いたい」というどうしようもない欲求を、自分自身でコントロールしているという自信と満足感は、他の何にも比べようがないくらいの快感です。

禁煙は、「何のために禁煙をするのか」という自分自身を説得させ得る材料さえきちんと準備できれば、気負いなく取り組みそうな気がします。禁煙はそんなに辛くありません。

失敗したらまた始めればいけないですか。禁煙に遅すぎはありません。

2月の健康推進だより

健康推進課（本庁1階） ☎42-3111（内線135）

日程	内容	受付時間	対象者	場所
15日（金）	献血	9:30～12:00 13:00～15:30	希望者	めくばー健康福祉館
21日（木）	生活習慣病予防教室	9:30～12:30	生活習慣病を予防したい人（要予約）	コスモスプラザ保健館

●ながいき体操教室（高齢者体操）

日時 2月7日（木）、14日（木） 10時30分～11時30分

場所 コスモスプラザ 敬老館